

「交流サロン」だより in 大仙 9月号

2022

心配していた台風14号は、少し南側にそれてくれたお陰で秋田県は直撃を免れることが出来ました。何が一番心配の種だったかと言いますと、ひとつは「リンゴ」次は「そば」です、どちらも風に弱いので相当な被害が出るのではと予想していました。がどちらも被害がなく済んだようです。「そば」はそろそろ収穫の時期を迎えます、これから雨・風が強くなればと願っているところです。さて、今回は、もう一つ話題があります。11月6日、開催の「であいのこんさあと」についてです。サブタイトルは、「垣根を超えてみんなで楽しもう♪」!!いろいろな立場や障害、国籍や年齢の垣根を取り払い、出会いを楽しむことが趣旨のことです。新型コロナにより差別や分断そして孤立など今まで経験のなかった時代に突入していると感じます。私達大仙フレンズは、今だからこそ必要な想いでは無いかと、その趣旨に賛同して、当日プレゼントされる「であいの花」の鉢植えに添える「であいのなな」を、微力ではありますが作っています。垣根を超えることの大事さを、考え直す、いい機会をいただきました。

マイフォト一言

収穫の時期をむかえた、「秋田こまち」が稔る、黄金色一色の中を、白に赤のラインの「こまち」が彩を添える景色!!春の田植え時期と同じで、これも一年に一度しか見ることが出来ない仙北平野の風景です。後、3ヶ月もすれば、一面銀世界となるこの風景、今がわたしの一番好きな季節、新米に新そば、さらには、柿やリンゴの果物類!!秋田は、食の宝庫ですね!!一年のうちで最高の幸せを感じる収穫の秋、異常気象などで、この想いを壊されたくないと感じる私でした!!

マイフォト 秋田こまちと「こまち」 令和4年9月30日撮影



お客様「キアゲハ」!! 9月10日撮影

お客様!!
珍しく、そばの花にキアゲハのお客様!!モン白チヨウや日本ミツバチ熊んバチが主流です。



谷さんちょっと顔みせ!!



10月の交流サロン
10月23日(日)
今月も「であいのはな」を作ります
ご協力のほど宜しくお願い致します。
昼食代(大人二百円)
新型コロナウイルスの感染状況によっては中止となることも予想されます。予めご了承ください!!

今月の「交流サロン」から!!

二ヶ月振りに開催した「交流サロン」に、「グループかせ」の谷さんが11月6日に秋田市の児童会館で行われる「であいのこんさあと」の周知のために立ち寄ってくださいました。しばし、お茶をいただきながら談笑して親交を深めさせていただきました。10月の交流サロンにも告知している「であいのはな」は、その時のために作っているものです。交流サロンに参加して作ってみませんか。三ヶ月ぶりの昼食は、舞茸ご飯と山形風芋煮、お新香でした。やはり、「交流サロン」の一番は、皆でわいわいの食事かな?と思います。また、今月号が遅れましたことをお詫び申し上げます。

東日本大震災による避難者を

支援する秋田県南連絡協議会

発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美

連絡先 〇九〇一九六七〇二八五二